

**<実務経験のある教員等による授業科目>**

文学部 国際英語学科

科目名	単位数		教員名	授業概要
	共通 教育 科目	専門 教育 科目		
現代の社会	2		柳川 悦子	外資系航空会社において、広報PR/マーケティング担当のマネジメントとして実社会で体験した事例をもとに、いま社会で起きている時事的な課題やトピックスを実務家教員の立場から解説していく。提示した課題についてディスカッションを行い、学生が自分自身の力で問題解決できる指針をもてるように、日本の文化にもとづく考え方や基本的な教養などを身につけ、社会人基礎力を養うことを目的とする
日本の政治と国際社会(1)	2		角 茂樹	国際社会を理解するための基本である、宗教、人権、国連の機能といった問題を私の長い外交官としての経験に基づいて解説する。授業は質問と答えの形式で行うので事前学習はきちっとやっておいて下さい。事前にレジメを配布するので読んでおくことを前提に授業を進めます。国際問題に興味がある、外国に留学したい、国際関係で働きたいといった勉強をした生徒を対象とした高度な内容の授業であることを覚悟して受講してください。
観光学	2		山田 祐子	本講座は、観光産業に興味がある方を歓迎します。受講生は事前学習としてテキストを読み、講師はホテルをはじめ観光産業での実務経験に基づいた具体的な実例を示しながら解説を行います。その後ディスカッションを行います。
農とくらし／自然を体験する	2		今村 直美	有機農家としての10年以上の経験、また農副連携の実践を活かし、人と自然、人と食の関わりや環境にやさしい暮らしについて共に考えます。また、環境保全型農業の重要性について認識し、栽培上の問題を具体的にどう解決するか学びます。オンラインでの授業開催の場合は、家庭でできるキッチン菜園栽培に変更することもあります。
キャリア・プランニング I	2		江口 智子	株式会社マナビナビ等において就職関連業務に従事している方を講師に招き、職業や就職に向けた基礎的な理解をするとともに、自らの人生を考えながら自己を理解し社会の基本について学ぶ。
キャリア・プランニングIV(2)	2		柳川 悦子	就職関連業務に従事している方々を講師に招き、業界研究をはじめエントリーシート対策や面接対策など、実際の就職活動を想定した実践的な授業を行う
国際コミュニケーション演習(2)		2	角 茂樹	外交官としての豊富な経験をもつ教員の指導のもと、国連、国際会議における会議について模擬国際会議を通して実際に体験する実習を行う。チャーチル首相のスピーチをはじめとする有名なスピーチを取り上げるとともにその背後にある問題を取り上げる。コミュニケーションに重要な世界の文化的背景をキリスト教、イスラム教、ユダヤ教を取り上げて説明する。英語コミュニケーション能力を伸ばしたい、外国に留学したい、国際関係の仕事につきたいといった学生を対象にしたディスカッション形式による事前準備が必須である高度な内容であることを理解したうえで履
国際コミュニケーション演習(3)		2	東家 友子	インバウンド旅行業において、通訳案内士に従事している経験を活かして、英語で日本の伝統文化、風物、行事を発信できるようになる授業を行い、実際に明治神宮にて訪日観光客に英語で通訳ガイドを行う。
国際コミュニケーション演習(4)		2	田中 美保子	翻訳家として小説やノンフィクション作品の翻訳に従事している経験を活かし、翻訳実習を中心とした演習を行いつつ、翻訳を分析する方法論について説明する講義も一部行なう。様々な分野・タイプの英文を扱いつつ、辞書類の引き方・活用方法も実習する。クラス全体でのディスカッション、個別の意見発表、グループワーク(自他の訳文についてグループに分かれてディスカッションし、各グループの意見をまとめて発表する形式)など、課題によりお任せして授業を進めるので、意欲ある履修者の積極的な参加が望まれる。
キャリア・イングリッシュ I		2	東家 友子	インバウンド旅行業において、通訳案内士に従事している経験を活かして、英語で日本の伝統文化、風物、行事を発信できるようになる授業を行い、実際に浅草寺で訪日観光客に英語で通訳ガイドを行う。
キャリア・イングリッシュ II		2	田中 美保子	翻訳家として小説やノンフィクション作品の翻訳に従事している経験を活かし、翻訳実習を中心とした演習を行いつつ、翻訳を分析する方法論について説明する講義も一部行なう。様々な分野・タイプの英文を扱いつつ、辞書類の引き方・活用方法も実習する。クラス全体でのディスカッション、個別の意見発表、グループワーク(自他の訳文についてグループに分かれてディスカッションし、各グループの意見をまとめて発表する形式)など、課題によりお任せして授業を進めるので、意欲ある履修者の積極的な参加が望まれる。
国際コミュニケーション特講Ⅲ		2	三辺 律子	本講義では、英米児童文学の翻訳・講演／イベントに長年たずさわってきた経験を活かし、主に異文化交流を主題とした海外文学や映画をとりあげ、その変遷や背景について考察する。できるだけ多くの作品に触れること、ディスカッションを通して、自分の意見を表明すると同時に多様な意見を知ること、ひいては、真のエンパシー力(自分とはちがう考えや価値観を持っている他者が何を考えているのか"想像する力")を培うことを目標とする。
国際文化特講IV		2	角 茂樹	授業は、私の質問に学生が答えるディスカッション形式で進めます。ただ参加すれば単位をもらえるとの受け身の学生、答えを考えてこない学生は授業についていけない授業です。授業は私の長い外交官生活の実体験に基づいた形で行います。この授業は、将来国際関係の仕事を行いたい、英語のコミュニケーション能力を伸ばしたい、国際政治に興味があるといった学生を対象とする高度な内容です。原則として授業のレジメを事前に配布します。授業はパワポを使います。
小 計	12	14		
合 計		26		

**<実務経験のある教員等による授業科目>**

文学部 史学科

科目名	単位数		教員名	授業概要
	共通教育科目	専門教育科目		
現代の社会	2		柳川 悦子	外資系航空会社において、広報PR/マーケティング担当のマネジメントとして実社会で体験した事例をもとに、いま社会で起きている時事的な課題やトピックスを実務家教員の立場から解説していく。提示した課題についてディスカッションを行い、学生が自分自身の力で問題解決できる指針をもてるように、日本の文化にもとづく考え方や基本的な教養などを身につけ、社会人基礎力を養うことを目的とする
日本の政治と国際社会(1)	2		角 茂樹	国際社会を理解するための基本である、宗教、人権、国連の機能といった問題を私の長い外交官としての経験に基づいて解説する。授業は質問と答えの形式で行うので事前学習はきちっとやっておいて下さい。事前にレジメを配布するので読んでおくことを前提に授業を進めます。国際問題に興味がある、外国に留学したい、国際関係で働きたいといった勉強をしたい生徒を対象とした高度な内容の授業であることを覚悟して受講してください。
観光学	2		山田 祐子	本講座は、観光産業に興味がある方を歓迎します。受講生は事前学習としてテキストを読み、講師はホテルをはじめ観光産業での実務経験に基づいた具体的な実例を示しながら解説を行います。その後ディスカッションを行います。
農とくらし／自然を体験する	2		今村 直美	有機農家としての10年以上の経験、また農副連携の実践を活かし、人と自然、人と食の関わりや環境にやさしい暮らしについて共に考えます。また、環境保全型農業の重要性について認識し、栽培上の問題を具体的にどう解決するか学びます。オンラインでの授業開催の場合は、家庭でできるキッチン菜園栽培に変更することもあります。
キャリア・プランニング I	2		江口 智子	株式会社マインナビ等において就職関連業務に従事している方を講師に招き、職業や就職に向けた基礎的な理解をするとともに、自らの人生を考えながら自己を理解し社会の基本について学ぶ。
キャリア・プランニングIV(2)	2		柳川 悦子	就職関連業務に従事している方々を講師に招き、業界研究をはじめエントリーシート対策や面接対策など、実際の就職活動を想定した実践的な授業を行う
博物館経営論		2	塩谷 修	博物館管理職としての経験に基づき、博物館の適切な管理運営について講義する。博物館法、公立博物館、地域博物館、学芸員の視点から、行財政制度、組織と職員、広報活動などの現状と課題について解説する。
博物館資料論		2	塩谷 修	学芸員の実務経験の視点から、博物館資料の概念や意義を講義する。資料化の目的を提示し、資料の収集・整理、二次資料の作製、資料の調査研究、資料の動線の順に、博物館資料の特質と価値について解説する。
博物館資料保存論		2	塩谷 修	国宝・重要文化財等公開承認施設における学芸業務の経験を活かして、良好な収蔵・展示環境維持と資料保存の基礎力を養う。資料の保存環境と具体策について、温湿度・照明・空気環境の諸条件、生物被害、防災防犯等に分けて講義する。
博物館展示論		2	塩谷 修	博物館の役割と展示の実務経験を踏まえて、展示の理念と実際を講義する。展示の歴史、展示の役割、展示の理念、展示の企画と実践、展示改装と新しい展示の5部構成で、歴史系博物館の実例をもとに解説する。
博物館情報・メディア論		2	新 和宏	千葉市科学館、千葉の県立博物館4館、国立歴史民俗博物館において、博物館経営及び博物館の全事業領域に従事している経験と知見を活かして、博物館の情報をいかに発信していくか、発信する際の留意点等について講義する。
博物館実習		4	塩谷 修	学芸員として館務実習従事の経験を活かして、学内実習、館務実習、学外見学を行う。資料取扱いの心得と実技、保存環境対策、博物館と展示の設計や展示物製作を行い、博物館づくりと活動の実際を理解する。
小 計	12	14		
合 計		26		

**<実務経験のある教員等による授業科目>**

文学部 心理学科

科目名	単位数		教員名	授業概要
	共通教育科目	専門教育科目		
現代の社会	2		柳川 悦子	外資系航空会社において、広報PR/マーケティング担当のマネジメントとして実社会で体験した事例をもとに、いま社会で起きている時事的な課題やトピックスを実務家教員の立場から解説していく。提示した課題についてディスカッションを行い、学生が自分自身の力で問題解決できる指針をもてるように、日本の文化にもとづく考え方や基本的な教養などを身につけ、社会人基礎力を養うことを目的とする
日本の政治と国際社会(1)	2		角 茂樹	国際社会を理解するための基本である、宗教、人権、国連の機能といった問題を私の長い外交官としての経験に基づいて解説する。授業は質問と答えの形式で行うので事前学習はきちっとやっておいて下さい。事前にレジメを配布するので読んでおくことを前提に授業を進めます。国際問題に興味がある、外国に留学したい、国際関係で働きたいといった勉強をした生徒を対象とした高度な内容の授業であることを覚悟して受講してください。
観光学	2		山田 祐子	本講座は、観光産業に興味がある方を歓迎します。受講生は事前学習としてテキストを読み、講師はホテルをはじめ観光産業での実務経験に基づいた具体的な実例を示しながら解説を行います。その後ディスカッションを行います。
農とくらし／自然を体験する	2		今村 直美	有機農家としての10年以上の経験、また農副連携の実践を活かし、人と自然、人と食の関わりや環境にやさしい暮らしについて共に考えます。また、環境保全型農業の重要性について認識し、栽培上の問題を具体的にどう解決するか学びます。オンラインでの授業開催の場合は、家庭でできるキッチン菜園栽培に変更することもあります。
キャリア・プランニングⅠ	2		江口 智子	株式会社マイナビ等において就職関連業務に従事している方を講師に招き、職業や就職に向けた基礎的な理解をするとともに、自らの人生を考えながら自己を理解し社会の基本について学ぶ。
キャリア・プランニングⅣ(2)	2		柳川 悦子	就職関連業務に従事している方々を講師に招き、業界研究をはじめエントリーシート対策や面接対策など、実際の就職活動を想定した実践的な授業を行う
心理演習		4	西川 将巳	医療機関・福祉施設・教育機関等での心理専門職としての心理支援に関する実務経験をもとに具体的場面を設定した演習を実施する。 心理に関する支援を要する者等の理解とニーズの把握、支援計画を作成する。 心理に関する支援を要する者等の現実生活を視野に入れたチームアプローチを学習する。 心理に関する支援に関する多職種連携及び地域連携について理解し説明する。 公認心理師としての職業倫理及び法的義務を理解し説明する。 なお、本授業は実務的教育を行う心理学科の授業に指定されている。
心理演習		4	佐藤 哲康	医療機関・福祉施設・教育機関等での心理専門職としての心理支援に関する実務経験をもとに具体的場面を設定した演習を実施する。 心理に関する支援を要する者等の理解とニーズの把握、支援計画を作成する。 心理に関する支援を要する者等の現実生活を視野に入れたチームアプローチを学習する。 心理に関する支援に関する多職種連携及び地域連携について理解し説明する。 公認心理師としての職業倫理及び法的義務を理解し説明する。 なお、本授業は実務的教育を行う心理学科の授業に指定されている。
心理演習		4	松岡 靖子	心理支援に関する実務経験をもとに具体的場面を設定した演習を実施し、公認心理師として必要とされる知識及び技能の基盤を身につける。 公認心理師としての職業倫理及び法的義務を理解する。
心理的アセスメント		2	平間 さゆり	医療現場や精神鑑定において心理検査を実施している経験を活かし、各心理検査の実施方法及び解釈法を講義する。各心理検査に触れることにより、心理検査のアセスメントが、心理職の現場でどのように活用されているかについて学ぶことを目的とする。
心理実習(基礎)		1	佐藤 哲康	心理支援の体験や活動参加などを活用したアクティブラーニングを通して、心理支援に関わる基本的姿勢や振る舞いについて意識を深める。 また事前・事後指導を通じて公認心理師の職務を理解し、将来への自分の方向性を自覚化する。 なお、本授業は実務的教育を行う心理学科の授業に指定されている。
心理実習(応用)		2	今井 正司	主要5分野(保健医療、教育、産業、福祉、司法・犯罪)の実習の事前・事後学習として必要な知識と態度について担当教員の実務経験に基づく指導を行い、要支援者への査定、支援方法が考えられるようになる。また、それぞれの分野や実習先の連携について学ぶ。加えて、実習先で得た知識や所見をまとめ表現する力を養う。
発達心理学		2	松岡 靖子	生涯発達心理学の視点から、人間の誕生前後から死に至るまでを対象とし、基本的な理論や発達のメカニズムについて解説していく。またカウンセラーとしての学校現場での実務経験から、現代の子どもの問題を取り上げ、心理学的視点を持つことで子どもの発達をどのように支援していくかの理解を促す。
社会・集団・家族心理学		2	小島 有里子	本講義は、社会・集団・家族心理学の3つの分野を統合した公認心理師受験資格取得に必要な科目である。臨床心理士・公認心理師として病院・クリニック等での実務経験を有する担当教員から、歴史、方法論、概念、理論など基礎的な事項を習得するとともに、身近な人間関係や社会現象を3分野の統合的な観点から捉えられるようになることを学び、支援に繋げる実践の基礎を作ることを目的とする。
健康・医療心理学		2	西川 将巳	精神疾患においては、他の疾患に較べて、健康と疾患(病気)との領域判断が非常に難しい。何を持って疾患と考え、多職種連携をとりながら、心理師として治療に関わらねばならないのか、心理的支援として、どのようなスキルを持って、どのようにアプローチしていくべきなのか等について理解を深めることを目的とする。また、心療内科医として従事してきた知識・経験から、健康とは何か、健康増進・メンタルヘルスの概念についても講義を行っていく予定である。
教育・学校心理学		2	松岡 靖子	現代の児童・生徒が直面する問題は複雑化している。この講義では学校という組織の中で起こる問題について、スクールカウンセラーとしての実務経験から具体的に説明し、臨床心理学的視点からどのように児童・生徒の成長や学校組織を支援していくかを考える。
精神疾患とその治療		2	西川 将巳	精神疾患においては、他の疾患に較べて、健康と疾患(病気)との領域判断が非常に難しい。何を持って疾患と考え、多職種連携をとりながら、心理師として治療に関わらねばならないのか、心理的支援として、どのようなスキルを持って、どのようにアプローチしていくべきなのか等について理解を深めることを目的とする。また、心療内科医として従事してきた知識・経験から、健康とは何か、健康増進・メンタルヘルスの概念についても講義を行っていく予定である。

人体の構造と機能及び疾病	2	西川 將巳	様々な疾患を患う人々に対し、その疾患がどのようなものなのか、どのような心理的支援ができるのかを知ることにも心理師として重要な職務である。まずは、心療内科医としての知識・経験から、人体の生理的な仕組みについて、循環器系、消化器系、呼吸器系、泌尿器系、神経系、内分泌系、免疫系等の構造や機能に関し教授していく。その基本的知識のもとに、生活活動や環境変化に対する人体の適応について理解し、それらに関連する種々の疾患の特徴を知り、心理的に支援できるようにすることを目的とする。
福祉心理学	2	片岡 友香	福祉というのは幅が広く、イメージを持ちづらい学生もいるかもしれないが、全人類の人権の確保と自己実現に繋がっている。福祉分野に心理職が働くことは近年の動きであるが、今後増加していくことが予想される。本授業では、福祉現場で必要となる知識や心理職としての支援法について学修を行うことに加え、福祉分野の臨床心理士・公認心理師として実務経験で出会った事例に加筆・修正したものを題材としロールプレイやグループワークを行い、実践により近い体験をすることで学生は問題解決する能力が身に着く。
障害者・障害児心理学	2	片岡 友香	臨床心理士・公認心理師として関わる障害について、概念、定義、支援先、支援法などについて学修を行うことに加え、母子保健分野や福祉分野の実務経験で出会った事例に加筆・修正したものを題材としロールプレイやグループワークを行うことで自ら問題解決する能力やアウトプットする能力が身に着ける。
産業・組織心理学	2	川口 容子	大学卒業後、多くが組織の一員として働き、社会生活を送る。そのため、組織で働く人の心理や行動に関わる心理学的側面からの学びは有用である。授業では、担当教員の臨床心理士・公認心理師としての産業労働分野(企業、行政、就労支援等)及び医療、教育における実務経験を活かし、産業組織心理学の理論のもとに、組織における人の行動理解、職場における諸問題(ストレスやキャリア形成、復職他)への心理的支援、そして女性が働きやすい社会について心理学的視点から展開する。
司法・犯罪心理学	2	平間 さゆり	犯罪という社会的逸脱行為は、生活の延長上で生じる社会事象の一部であることを意識した授業を行う。精神鑑定時において心理検査を実施している経験に基づき、犯罪者に対する精神鑑定の意義、及び、裁判員裁判制度に必要な知識を得る講義をする。さらに、身近な家事事件についての基礎的な知識を得る講義を行う。
関係行政論	2	小島 有里子	本講義は、医療・教育・福祉分野において心理職としての実務経験を有する担当教員から、実際の臨床現場で必要とされる法律や関連法規の知識を習得することにより、公認心理師として社会で活動する上で必要な施策や法律、制度、基盤になる考え方について理解を深めることを目的とする。
公認心理師の職責	2	平間 さゆり	公認心理師の責任や倫理などの基本的な姿勢を学び、公認心理師にはどのような職務があるかを理解して、進路選択に必要な知識を得ることを目的とする。医療、司法・犯罪、教育分野における臨床経験に基づき、各分野における公認心理師の実際の役割や支援法について講義を行う。
小計	12	41	
合計	53		

**<実務経験のある教員等による授業科目>**

文学部 日本文学学科

科目名	単位数		教員名	授業概要
	共通教育科目	専門教育科目		
現代の社会	2		柳川 悦子	外資系航空会社において、広報PR/マーケティング担当のマネジメントとして実社会で体験した事例をもとに、いま社会で起きている時事的な課題やトピックスを実務家教員の立場から解説していく。提示した課題についてディスカッションを行い、学生が自分自身の力で問題解決できる指針をもてるように、日本の文化にもとづく考え方や基本的な教養などを身につけ、社会人基礎力を養うことを目的とする
日本の政治と国際社会(1)	2		角 茂樹	国際社会を理解するための基本である、宗教、人権、国連の機能といった問題を私の長い外交官としての経験に基づいて解説する。授業は質問と答えの形式で行うので事前学習はきちっとやっておいて下さい。事前にレジメを配布するので読んでいることを前提に授業を進めます。国際問題に興味がある、外国に留学したい、国際関係で働きたいといった勉強をしたい生徒を対象とした高度な内容の授業であることを覚悟して受講してください。
観光学	2		山田 祐子	本講座は、観光産業に興味がある方を歓迎します。受講生は事前学習としてテキストを読み、講師はホテルをはじめ観光産業での実務経験に基づいた具体的な実例を示しながら解説を行います。その後ディスカッションを行います。
農とくらし／自然を体験する	2		今村 直美	有機農家としての10年以上の経験、また農副産物の実践を活かし、人と自然、人と食の関わりや環境にやさしい暮らしについて共に考えます。また、環境保全型農業の重要性について認識し、栽培上の問題を具体的にどう解決するか学びます。オンラインでの授業開催の場合は、家庭でできるキッチン菜園栽培に変更することもあります。
キャリア・プランニング I	2		江口 智子	株式会社マイナビ等において就職関連業務に従事している方を講師に招き、職業や就職に向けた基礎的な理解をするとともに、自らの人生を考えながら自己を理解し社会の基本について学ぶ。
キャリア・プランニングIV(2)	2		柳川 悦子	就職関連業務に従事している方々を講師に招き、業界研究をはじめエントリーシート対策や面接対策など、実際の就職活動を想定した実践的な授業を行う
日本語教育入門		2	長崎 靖子	日本語学校で日本語教員として勤務した経験を活かし、本授業では、外国語として日本語を教える場合に必要知識を実践的な内容から教授し、その能力を養う。
日本語教育演習 (日本語教育実習を含む)		2	長崎 靖子	日本語学校で日本語教員として勤務した経験を活かし、将来日本語教育に携わることを目指す学生に、日本語学校で日本語教育実習を行うことのできる知識並びに実践的な日本語教授法を教え、その力を養う。
日本の美術(1)		2	眞田 尊光	地域博物館の学芸員として美術資料を扱った経験を活かし、日本の美術品や伝統的建築と付随する庭園に関する基礎知識や鑑賞法の習得を、実物作品を取り扱う実習やフィールドワークにもとづいて行う。 日本の伝統的な文様や画題等を参考にしたデザインを作成する。
日本の美術(2)		2	眞田 尊光	地域博物館の学芸員経験を活かし、日本の多様な工芸品の特徴を解説するとともに、実物観察や取り扱いの実習を行う。
文化財の保護と修復(1)		2	眞田 尊光	地域博物館の学芸員経験をもとに、文化財保護の理念と実際について、実習やフィールドワークを通じて具体例をもとに学習する。
文化財の保護と修復(2)		2	眞田 尊光	地域博物館の学芸員経験をもとに、文化財保護の理念と実際について、実習やフィールドワークを通じて具体例から学習する。
小 計	12	12		
合 計		24		

**<実務経験のある教員等による授業科目>**

教育学部 幼児教育学科

科目名	単位数		教員名	授業概要
	共通 教育 科目	専門 教育 科目		
現代の社会	2		柳川 悦子	外資系航空会社において、広報PR/マーケティング担当のマネジメントとして実社会で体験した事例をもとに、いま社会で起きている時事的な課題やトピックスを実務家教員の立場から解説していく。提示した課題についてディスカッションを行い、学生が自分自身の力で問題解決できる指針をもてるように、日本の文化にもとづく考え方や基本的な教養などを身につけ、社会人基礎力を養うことを目的とする
日本の政治と国際社会(1)	2		角 茂樹	国際社会を理解するための基本である、宗教、人権、国連の機能といった問題を私の長い外交官としての経験に基づいて解説する。授業は質問と答えの形式で行うので事前学習はきちっとやっておいて下さい。事前にレジメを配布するので読んでおくことを前提に授業を進めます。国際問題に興味がある、外国に留学したい、国際関係で働きたいといった勉強をしたい生徒を対象とした高度な内容の授業であることを覚悟して受講してください。
観光学	2		山田 祐子	本講座は、観光産業に興味がある方を歓迎します。受講生は事前学習としてテキストを読み、講師はホテルをはじめ観光産業での実務経験に基づいた具体的な実例を示しながら解説を行います。その後ディスカッションを行います。
農とくらし／自然を体験する	2		今村 直美	有機農家としての10年以上の経験、また農副連携の実践を活かし、人と自然、人と食の関わりや環境にやさしい暮らしについて共に考えます。また、環境保全型農業の重要性について認識し、栽培上の問題を具体的にどう解決するか学びます。オンラインでの授業開催の場合は、家庭でできるキッチン菜園栽培に変更することもあります。
キャリア・プランニングⅠ	2		江口 智子	株式会社マインナビ等において就職関連業務に従事している方を講師に招き、職業や就職に向けた基礎的な理解をするとともに、自らの人生を考えながら自己を理解し社会の基本について学ぶ。
キャリア・プランニングⅣ(2)	2		柳川 悦子	就職関連業務に従事している方々を講師に招き、業界研究をはじめエントリーシート対策や面接対策など、実際の就職活動を想定した実践的な授業を行う
保育内容の理解と方法(音楽)		2	古山 律子	乳幼児の音楽的発達や音環境との関わりの基本を学ぶ。保育における聴くこと、歌うこと、奏でること、つくること等に役立つ教材の活用及び作成法と具体的展開のための音楽表現技術を習得する。授業は広く乳幼児の音楽表現を見取る視点と保育者としての歌唱・ピアノ演奏等表現力習得の視点で展開する。幼稚園教諭としての実務経験に基づく実技指導に加え、最新の理論を解説し、理論と実践の融合により理解を深める。
幼稚園経営論(幼稚園安全を含む)		2	黒瀬 優子	幼稚園長の経験を活かし、幼稚園や教育行政機関の目的とその実現、幼稚園と地域との連携・協働、危機管理を含む学校安全について、経営の観点から学習する。
幼児音楽指導法		2	古山 律子	・乳幼児の実態に即した音楽活動を展開・指導する方法について学び、保育における音楽活動を計画・展開・評価・改善する中で、保育者としての応用力・実践力を身に付けることを目指す。 ・乳幼児のモデルとなる豊かな音楽表現力を身に付けるとともに、適切な教材の作成・指導法を習得し、乳幼児の全般的発達と音楽的発達について学問的背景を基に説明できることを目指す。 ・幼稚園教諭としての実務経験に基づく実技指導に加え、最新の理論を解説し、理論と実践の融合により理解を深める。
社会福祉		2	佐久間 美穂	保育士として必要な社会福祉の基礎的な内容について、民間相談機関の相談援助の経験を活用し、知識や習得することを目的とする。また、子どもを含めた共生社会の考え方や課題についても学習する。
子どもの保健		2	佐藤 里美	小児科看護師としての経験を活かして、子どもの心身の健康増進を図る保健活動の意義と身体発育・発達、健康状態の把握方法、疾病とその予防法を学ぶ。他職種との連携と適切な対応について理解を深める。
子どもの健康と安全		2	山崎 久江	保育園園長の経験を活かして、「子どもの保健」での学習を踏まえた多様で実践的な保健演習に取り組みながら、子どもの健康と安全を守るための知識と技術を習得し、適切な判断のもとより良い支援ができる力を培う。
乳児保育Ⅰ		2	江村 綾野	児童福祉施設における乳児(ここでは3歳未満児)保育に従事した経験を活用して、乳児保育の意義、目的、役割、乳児保育の現状と課題、保育内容、職員間の連携、家庭や関係機関との連携について概説する。
子育て支援		2	江村 綾野	児童福祉施設において子育て支援に従事していた経験を活用して、保育相談支援の意義と原則および実際についてグループワーク、ロールプレイ、プレゼンテーションを通して演習する。
保育実習演習Ⅱ(事前・事後指導)		1	佐久間 美穂	第一に児童福祉施設等の機能・役割を理解する。第二に支援者としての自分自身の課題を明確に持ち、実習前の準備、実習後の省察を行う。また、障害児の教育・支援経験を持つ教員による授業も実施する。
乳幼児発達障害		2	京坂 和憲	発達障害について理解し、具体的な支援の方法を学ぶ。 保育園、幼稚園等での巡回支援専門員の経験を活かして事例を交えて内容を構成する。
小 計	12	19		
合 計		31		

**<実務経験のある教員等による授業科目>**

教育学部 児童教育学科

科目名	単位数		教員名	授業概要
	共通 教育 科目	専門 教育 科目		
現代の社会	2		柳川 悦子	外資系航空会社において、広報PR/マーケティング担当のマネジメントとして実社会で体験した事例をもとに、いま社会で起きている時事的な課題やトピックスを実務家教員の立場から解説していく。提示した課題についてディスカッションを行い、学生が自分自身の力で問題解決できる指針をもてるように、日本の文化にもとづく考え方や基本的な教養などを身につけ、社会人基礎力を養うことを目的とする
日本の政治と国際社会(1)	2		角 茂樹	国際社会を理解するための基本である、宗教、人権、国連の機能といった問題を私の長い外交官としての経験に基づいて解説する。授業は質問と答えの形式で行うので事前学習はきちっとやっておいて下さい。事前にレジメを配布するので読んでおくことを前提に授業を進めます。国際問題に興味がある、外国に留学したい、国際関係で働きたいといった勉強をしたい生徒を対象とした高度な内容の授業であることを覚悟して受講してください。
観光学	2		山田 祐子	本講座は、観光産業に興味がある方を歓迎します。受講生は事前学習としてテキストを読み、講師はホテルをはじめ観光産業での実務経験に基づいた具体的な実例を示しながら解説を行います。その後ディスカッションを行います。
農とくらし／自然を体験する	2		今村 直美	有機農家としての10年以上の経験、また農副産物の実践を活かし、人と自然、人と食の関わりや環境にやさしい暮らしについて共に考えます。また、環境保全型農業の重要性について認識し、栽培上の問題を具体的にどう解決するか学びます。オンラインでの授業開催の場合は、家庭でできるキッチン菜園栽培に変更することもあります。
キャリア・プランニングⅠ	2		江口 智子	株式会社マイナビ等において就職関連業務に従事している方を講師に招き、職業や就職に向けた基礎的な理解をするとともに、自らの人生を考えながら自己を理解し社会の基本について学ぶ。
キャリア・プランニングⅣ(2)	2		柳川 悦子	就職関連業務に従事している方々を講師に招き、業界研究をはじめエントリーシート対策や面接対策など、実際の就職活動を想定した実践的な授業を行う
学校経営論(学校安全を含む)	2		山口 祐子	実務家教員としての経験を生かし、以下3点に取り組む。①公教育の目的と学校におけるその実現について経営的諸観点から検討し理解する。②学校・地域連携の意義と課題を多様な事例と共に理解する。③近年重要性を増す学校安全について、取り組み事例を踏まえながら理解する。
算数科教育法	2		田中 聡	中学校・教育委員会等での実務経験を活かし、算数指導法の理論的基礎、学習指導要領に基づく4領域の教材研究の方法と学習指導案の作成法を学ぶ。
進路指導・キャリア教育	2		向野 光	進路指導をキャリア教育の観点から整理し、中学校・高等学校における進路指導の現状を学び、自らの意思で進路を切り開いていくための授業改善や体験活動やキャリアガイダンスやカウンセリングについて学ぶ。
理科	2		加藤 美由紀	エネルギー、粒子、生命、地球の各領域に対応した実験実習を通して、自然科学の知識や技能、思考力を身につける。授業での実験実習に備えて、事前学修としてTeamsに配布する資料を読み、小中学校の理科の内容を確認する。授業で実験実習を行い、事後学修として実験実習のレポートを作成することで、科学的思考力を身につける。中学高校に勤務した実務経験を活かして小中高の接続性を意識しながら授業を行う。毎時間タブレット型コンピュータを使用した双方向授業を行いますので、タブレットを持参してください。
図画工作	2		木村 早苗	紙や粘土、絵具などの図画工作科の一般的な材料や素材を使って製作活動を行うことにより、多様な表現の可能性を体験し、題材開発や指導力の向上に役立てる。それらの活動を振り返り、ポートフォリオにまとめる。授業の中でディスカッション、及びディベートを積極的に取り入れる。小学校教員としての実務経験を生かし実践的に授業を行う。
教職実践演習(小学校)	2		山口 祐子	教職課程の履修を振り返り、教員に求められる役割とその課題を再確認する。現場に立った時にすぐ役立つよう、専門家を招聘し、講義を聞く。プレゼンテーション、ディスカッション及びそれらの準備作業を通して、現在の教育課題を把握し、児童、保護者、地域の人々とのコミュニケーションに必要な知識と態度を培う。公立小学校校長及び教育委員会指導主事としての経験を生かし、1年後に教壇に立つための知識や技能を身に付けさせる。
特別支援教育	2		向野 光	実務家教員の経験を活かし、特別支援教育について学びを深める授業を行う。特殊教育から特別支援教育への変遷の歴史から人間観・障害観が変化し、それに伴い学校教育が変化してきたことを学ぶ。その上で普通教育における特別なニーズを持つ児童に対する指導と合理的配慮について学び、障害のある人もない人もわかりやすく、学びやすい授業の在り方について学ぶ。実際の教育現場での経験を元に、授業場面において特別な配慮を必要とする児童の実際についても具体的な実例を通して学ぶ。
書写	1		田畑 理恵	指導法・評価法についてテキストをもとにした知識の蓄積を目指すとともに、小学校国語科書写の授業実践の実務経験を活かした実践的教育内容を行う。技能は、実技演習によって習得・習熟していくようにする。
小 計	12	15		
合 計		27		

**<実務経験のある教員等による授業科目>**

生活創造学部 生活文化学科

科目名	単位数		教員名	授業概要
	共通教育科目	専門教育科目		
現代の社会	2		柳川 悦子	外資系航空会社において、広報PR/マーケティング担当のマネジメントとして実社会で体験した事例をもとに、いま社会で起きている時事的な課題やトピックスを実務家教員の立場から解説していく。提示した課題についてディスカッションを行い、学生が自分自身の力で問題解決できる指針をもてるように、日本の文化にもとづく考え方や基本的な教養などを身につけ、社会人基礎力を養うことを目的とする
日本の政治と国際社会(1)	2		角 茂樹	国際社会を理解するための基本である、宗教、人権、国連の機能といった問題を私の長い外交官としての経験に基づいて解説する。授業は質問と答えの形式で行うので事前学習はきちっとやっておいて下さい。事前にレジメを配布するので読んでいることを前提に授業を進めます。国際問題に興味がある、外国に留学したい、国際関係で働きたいといった勉強をしたい生徒を対象とした高度な内容の授業であることを覚悟して受講してください。
観光学	2		山田 祐子	本講座は、観光産業に興味がある方を歓迎します。受講生は事前学習としてテキストを読み、講師はホテルをはじめ観光産業での実務経験に基づいた具体的な実例を示しながら解説を行います。その後ディスカッションを行います。
農とくらし／自然を体験する	2		今村 直美	有機農家としての10年以上の経験、また農副産物の実践を活かし、人と自然、人と食の関わりや環境にやさしい暮らしについて共に考えます。また、環境保全型農業の重要性について認識し、栽培上の問題を具体的にどう解決するか学びます。オンラインでの授業開催の場合は、家庭でできるキッチン菜園栽培に変更することもあります。
キャリア・プランニング I	2		江口 智子	株式会社マナナビ等において就職関連業務に従事している方を講師に招き、職業や就職に向けた基礎的な理解をするとともに、自らの人生を考えながら自己を理解し社会の基本について学ぶ。
キャリア・プランニングIV(2)	2		柳川 悦子	就職関連業務に従事している方々を講師に招き、業界研究をはじめエントリーシート対策や面接対策など、実際の就職活動を想定した実践的な授業を行う
農と地産地消／自然を考える I	2		今村 直美	有機農家として営農し農福連携に取り組んでいる経験を活かし、実際に野菜の有機的栽培を行います。オンラインで授業開講の際は、家庭でできる家庭菜園指導をします。地域の農業や食が抱える課題を学び、SDGsの視点を踏まえながらグループディスカッションを行い、共に考えます。そしてその課題に対して、自分たちが育てた野菜でどんなことができるのか(レシピ考案等)、問題の解決を探り、プレゼンテーションを行います。
医療秘書実務		2	清田 悟 高橋 裕子	医療現場に従事している経験を活かし、実践的且つ現場及び医療従事者から求められる医師事務作業補助者として即応能力、実践力の学修に力点を置く。
医療事務総論		2	清田 悟 高橋 裕子	医療業界が求める医療事務を現場に従事している経験を活かし、実践的内容の教育を行い基礎を学び事例演習で理解を深める。
臨床医学		2	藤本 幸多朗	医師としての経験を活かして、栄養士が医療現場で遭遇する主な疾患について、その病因・病態や治療方法、その他、栄養管理に必要な知識を説明する。実臨床では、ありふれた疾患から希少な疾患まで、数多く存在し、同一疾患に対する栄養管理であっても、その患者の背景や状態によってもそのアプローチは異なるため、状況に応じた対応ができるよう、疾患を概念から理解できるよう進めていく。
医療秘書実務実習演習(事前・事後指導)		1	清田 悟 高橋 裕子	実際に勤務している医療機関の経験を活かし、実践的教育を行う。また病院実習を円滑に行うための知識・責任・心構えをもつことを指導する。病院実習に対する目的意識を明確にし、実習後の総括を行う。
医療事務演習		1	清田 悟 高橋 裕子	民間病院、公立病院、診療所といった機能別医療機関に従事した経験を活かし、実践的内容の教育を行う。診療録及び診療録等の読解、診療報酬明細書(レセプト)の作成方法を学修し一連の流れを指導する。
小 計	12	10		
合 計	22			



## ＜実務経験のある教員等による授業科目＞

生活創造学部 観光文化学科

科目名	単位数		教員名	授業概要
	共通教育科目	専門教育科目		
現代の社会	2		柳川 悦子	外資系航空会社において、広報PR/マーケティング担当のマネジメントとして実社会で体験した事例をもとに、いま社会で起きている時事的な課題やトピックスを実務家教員の立場から解説していく。提示した課題についてディスカッションを行い、学生が自分自身の力で問題解決できる指針をもてるように、日本の文化にもとづく考え方や基本的な教養などを身につけ、社会人基礎力を養うことを目的とする
日本の政治と国際社会(1)	2		角 茂樹	国際社会を理解するための基本である、宗教、人権、国連の機能といった問題を私の長い外交官としての経験に基づいて解説する。授業は質問と答えの形式で行うので事前学習はきちっとやっておいて下さい。事前にレジメを配布するので読んでおくことを前提に授業を進めます。国際問題に興味がある、外国に留学したい、国際関係で働きたいといった勉強をしたい生徒を対象とした高度な内容の授業であることを覚悟して受講してください。
観光学	2		山田 祐子	本講座は、観光産業に興味がある方を歓迎します。受講生は事前学習としてテキストを読み、講師はホテルをはじめ観光産業での実務経験に基づいた具体的な実例を示しながら解説を行います。その後ディスカッションを行います。
農とくらし／自然を体験する	2		今村 直美	有機農家としての10年以上の経験、また農副連携の実践を活かし、人と自然、人と食の関わりや環境にやさしい暮らしについて共に考えます。また、環境保全型農業の重要性について認識し、栽培上の問題を具体的にどう解決するか学びます。オンラインでの授業開催の場合は、家庭でできるキッチン菜園栽培に変更することもあります。
キャリア・プランニングⅠ	2		江口 智子	株式会社マイナビ等において就職関連業務に従事している方を講師に招き、職業や就職に向けた基礎的な理解をするとともに、自らの人生を考えながら自己を理解し社会の基本について学ぶ。
キャリア・プランニングⅣ(2)	2		柳川 悦子	就職関連業務に従事している方々を講師に招き、業界研究をはじめエントリーシート対策や面接対策など、実際の就職活動を想定した実践的な授業を行う
観光文化実践Ⅰ	2		山田 祐子	本講座は、ホテルや宿泊ビジネスを就職先として考えている学生を対象とします。実際にホテルを見学し、プレゼンテーションやディスカッションをとおして、担当教員の宿泊業での実務経験を活かしながら、ホテルの業務やサービスを学びます。ホテルや宿泊業をインターンシップの実習先として選択される方には履修を推奨します。
観光文化実践Ⅳ	2		丸上 雄哉	観光は地域経済の活性化に寄与することに加え、地域への愛着の涵養など様々な効果が期待できる。地域間競争を背景として様々なブランディングが施されているが、そこでは観光地の特性や課題を的確に捉え、施策を構想する力が求められている。本授業では、講師の不動産関連企業における実務経験を活かし、観光地の魅力のみならず、課題にも焦点を当てながら理論を学ぶ。併せて、実際の集客施設を題材として、プレーンストーミング、ケーススタディ、グループワークなど、観光地の活性化に際して必要となる手法を実践の中で学ぶ。
観光文化実践Ⅴ	2		江口 智子	都内にあるホテルを実際に訪問する。バジェット・ホテル、シティ・ホテル、ラグジュアリー・ホテルなどに分類される具体的なホテルを教材として、それぞれがどのような戦略で経営されているのかを調べ、各自の分析結果を発表し、検討する。授業は担当者の経営に関する実務経験を活かして行う。
観光文化実践Ⅷ	2		柳川 悦子	担当教員が従事していた航空会社等でのインターンシップ受け入れの経験を活かし、具体的には、①航空会社、②外資系ホテル(東京/北海道など)、③旅行会社など、学生のスキルと希望に沿ったインターンシップ先を調整し、夏季休暇中に10日間～4週間のインターンシップ研修に参加していただきます この観光実践Ⅷ(前期)では、企業・業界研究や地域研究、社会人として身につけておくべきマナーや心構えの修得など、事前の準備学習を十分に準備をした上で夏休みの実習に臨みます。後期の実践Ⅷで事後の振り返りと成果のまとめを行います
観光文化実践Ⅹ	2		小山 知子	・希望する業界、企業の特徴、求められる人材などについて理解し、働く意義、心構えについて学ぶ ・ディスカッションやプレゼンテーションを通じ、社会人基礎力を向上させる ・最終的に就業体験を通じ、これまで学んだ理論、専門的な知識がどのようにつながり、活かされるのかを認識できるようにする。授業は担当教員の様々な実務経験を活かしながら行う。
観光の情報デザイン(1)	2		江口 智子	観光業界・地域で展開されている広報活動において、すでにICTはひろく活用されていて、ホームページやブログを整備・充実させることなどはもはや当然となった。最近では動画による観光情報の提供、さらにはそのライブ配信に関心が集まってきている。本授業では「散歩動画の制作」を最終目標とし、ICTのスキルのみならず、受け取り側にささるコンテンツとはなにかを考察しながら観光をめぐる情報をデザインしていく。授業は担当者の食農ツーリズムに関する実務経験を活かしながら行う。
観光の情報デザイン(2)	2		江口 智子	観光業界・地域で展開されている広報活動において、最近では動画による観光情報の提供、さらにはそのライブ配信に関心が集まっている。なかでも食農ツーリズムによる地方創生という関心から、SNS上での動画配信が有効な手段として注目されることになっている。本授業では食農ツーリズムの拠点として都内のアンテナショップを中心とした散歩動画を制作することを目標に、観光をめぐる情報を企画・デザインしていく。授業は担当者の食農ツーリズムに関する実務経験を活かしながら行う。
ホスピタリティ入門	2		小山 知子	さまざまな事例を見ながら、「ホスピタリティとは何か」を考え、その答えを見出して行動に移すことを目指す。同時におもてなし、マナーへの理解を深めながら、担当者がかつて勤務していた航空会社をはじめとしたホスピタリティ産業の仕事内容と特性について学んでいく。そのうえで顧客満足と従業員満足との関わりを学び、ホスピタリティに対する理解を深める。
コンシェルジュ論	2		山田 祐子	本講座は、コンシェルジュやゲストサービスの機能をもつサービス産業を就職先として考えている学生を対象としますが、学修意欲がありコンシェルジュに興味がある方であれば歓迎します。ゲストサービスの実務家による講義を予定しています。授業は、担当教員の勤務していたホスピタリティ産業での実務経験を活かしながら、最新の事例を取り扱う講義にくわえ、ワークシートを考えながら記入し、授業終了時に提出することを課します。また、授業外学修として、課題書籍を購読して頂き、ケーススタディに対するレポートを全員に行っていただきますので、サービスへの関心が求められます。
エアライン事業論	2		柳川 悦子	外資系航空会社(米、及びフレンチポリネシア)において、総合職、広報・マーケティングなどのマネジメントとして従事していた経験を活かして、エアライン全般の運航・経営における現状と課題、FSCとLCCの経営戦略の違い、日本の航空会社の最新の業績と今後の展望などについて解説する。また、近年複雑化している航空運賃の仕組みやマイル戦略、航空アライアンスの変遷などの実践的講義にくわえて、卒業後の学生自身の将来の指針となるよう航空業界におけるキャリアデザインについても詳しく解説する

ブライダル事業論		2	山田 祐子	本講座は、ブライダル産業やホテル旅館業をはじめとするサービス産業を就職先として考えている学生を対象としますが、学修意欲がありブライダルに興味がある方であれば歓迎します。ブライダル事業の実務家による講義を予定しています。授業は、担当者のホスピタリティ産業での実務経験を活かしながら、最新の事例を取り扱う講義にくわえ、ワークシートを考えながら記入し、授業終了時に提出することを課します。また、授業外学修として、課題書籍を購読して頂き、ケーススタディに対するレポートを全員に行っていただきますので、経営管理への関心が求められます。
小 計	12	22		
合 計		34		